



令和6年度 まなびフェスト

「まなびフェスト」は、学校と家庭、地域が連携・協働しながら、めざす南っ子を育むための具体的な目標や取組です。それぞれの立場で役割分担しながら共育にあたります。

目標に向かって自ら高まる南っ子（輝く子ども）* 本校で育む3つの力と子どもの具体的な姿（※ゴシックは、R6の重点）

自ら学ぶ子ども



- ▶ 知識や技能を身に付け、生かす。
- ▶ 筋道立てて考え、分かりやすく表現する。
- ▶ 友達と協働して学び、自分の考えを深める。

心豊かな子ども



- ▶ 自他を尊重し相手の立場を考えた言葉遣いや行動をする。
- ▶ 規律を守り、他と協調して充実した生活を送る。
- ▶ 地域の歴史や自然、伝統文化を尊重する。

たくましい子ども



- ▶ 心身ともに健康で安全に生活する。
- ▶ 防災や復興のために行動する。
- ▶ 目標をもって、最後までやりぬく。

	自ら学ぶ子ども	心豊かな子ども	たくましい子ども
学校では…	① 子どもの学習に応じた確実な<u>基礎・基本の定着</u>と、授業では、<u>自分の考えを発表したり友達と話し合ったり</u>する場面を位置付け、考える力と表現する力を伸ばします。 ② 学校の学習内容と連動した<u>家庭学習</u>に取り組ませます。 ③ <u>読書の楽しさ</u>に目を向けさせ、目標の達成をめざします。 《年間読破冊数》 1年：120冊、2年：100冊、3年：90冊、4年：80冊、5・6年：50冊	① 児童会活動や異年齢活動、学級活動、地域の活動などを通して、<u>みんなで協力しながら生活する楽しさ</u>を感じることができるようになります。 ② 学校生活を通して、<u>誰に対しても気持ちのよい挨拶や返事</u>をしたり、思いやりのある言葉遣いをしたりできるようになります。 ③ 集団行動を通して、<u>きまりを守る</u>ことの大切さに気づき、<u>みんなのことを考えて行動</u>できるようになります。	① 夢や目標をもたせ、<u>自分で決めたことは最後までやりぬく</u>ことができるよう促します。 ② 心身の健康のための<u>体力づくりやメディアコントロール、栄養指導</u>などに、継続して取り組みます。 ③ 避難訓練や防犯教室などを通して、<u>自分の命や体は自分で守る</u>ことができるようになります。
家庭では…	① 子どもが<u>進んで家庭学習</u>に取り組むように声をかけ励まします。 《家庭学習時間》 1・2年：20～30分、3・4年：30～50分、5・6年：50～60分 ② 学習の内容や様子など、<u>子どもの話</u>に耳を傾けます。 ③ 子どもの<u>家庭での読書</u>を促し、<u>親子読書</u>に積極的に取り組みます。	① 家族間で、朝起きたとき、寝るとき、出かけるときなど、<u>挨拶を交わす</u>ようにします。 ② 家族間で決めた<u>お手伝い</u>に進んで取り組ませます。 ③ <u>地域の方への挨拶や子供会活動や地域行事</u>などへの積極的な参加を促します。	① 早寝・早起き・朝ご飯などの<u>生活リズムを整える</u>とともに、<u>外遊び</u>も積極的に促します。 ② 利用時間など<u>メディアの約束</u>を決めて<u>適切にメディアを使う</u>ようにさせます。 ③ 災害などの緊急の時にどのように行動するか<u>家庭内での約束を確認</u>します。
地域では…	① 学校や学級通信などを通して、<u>学校や家庭の取組の様子を理解</u>し、教育活動充実のために、可能な範囲で<u>学習や環境整備などのボランティア活動</u>に協力します。	① 登下校時には、<u>子どもたちと挨拶</u>を交わしたり、地区の行事などでは<u>一緒に活動</u>したりします。	① 登下校時には、子どもたちの安全を<u>見守ったり</u>、子どもが地域で安心してくらすことができるように、<u>地域環境を整えたり</u>することに協力します。

学校と家庭、地域で取り組む具体的な目標・取組（*ゴシックは、R6の重点）



根反鹿踊り



御所野愛護活動



文化・スポーツ活動